

11/1~4

## 姉妹都市の歴史と文化に触れる3泊4日 町制施行60周年記念事業「姉妹都市相馬市訪問ツアー」

町制施行60周年を記念し、姉妹都市である福島県相馬市との交流を一層深めることを目的に、「姉妹都市福島県相馬市訪問ツアー」(3泊4日)が実施されました。本ツアーには、原田栄治団長ほか町民16名、引率職員3名が参加しました。

出発日、悪天候により出発が一時危ぶまれましたが、参加団員は北海道を発ち、無事に仙台市に到着しました。ホテルへの移動後、福地教育長を始めとする相馬市の皆さん3名



▲1日目 相馬市の皆さんとの懇談会の様子

に迎えられ、懇談会を行いました。この懇談会を通じて、訪問団と相馬市関係者の間で初日の交流が深められました。

2日目は相馬市での交流が中心となりました。参加団員は、相馬市の恒例行事である「そうま市民まつり」を訪れ、歴史民俗資料館にて、按田町長、森総務政策課長が合流し、相馬市の立谷市長から歓迎を受けました。その後、相馬市の川崎商工観光課長のアテンド



▲2日目 相馬神社での集合写真

により、中村城跡や相馬神社などの歴史的な名所を見学し、続いて浜の駅松川浦での買い物を楽しみました。夕食時には相馬報徳社の方々が参加し、相馬市の歴史や豊頃町とのつながりなど、両市町間の歴史・文化に関する交流が深められた一日となりました。



▲1日目 仙台空港に到着後、全員での集合写真



▲2日目 歴史民俗資料館での記念撮影



▲2日目「そうま市民まつり」を見学



▲2日目 中村城跡を見学



▲3日目 鶴ヶ城での集合写真



▲3日目 白虎隊十九士墓を見学

3日目は相馬市から場所を移し、福島県内の観光名所を巡りました。バスガイドの案内のものと、参加者は細菌学者・野口英世の功績を伝える野口英世記念館、歴史ある酒蔵である末廣酒造・嘉永蔵、会津若松市の観光拠点である鶴ヶ城を見学しました。午後には、歴史上の重要な地である白虎隊十九士墓、そして美しい景観で知られる五色沼を観光しました。夜は奥飯坂穴温泉・吉川屋に宿泊し、温泉につかり旅の疲れを癒しました。



▲3日目 五色沼を観光



▲4日目「まるせい果樹園」で果物を購入



▲4日目 古関裕而記念館での集合写真

ツアーファイナルは、はじめに「まるせい果樹園」に立ち寄り、果物の試食および購入が行われました。福島県は果物栽培が盛んな地域であり、参加者はその魅力を体験しました。続いて、日本の音楽界に大きな実績を残した作曲家・古関裕而の功績を展示している「古関裕而記念館」を見学し、文化的な学習を深めました。午後には本州を発ち、全団員が無事に北海道に到着しました。豊頃町帰町後、役場正面玄関にて解団式が執り行われ、4日間の訪問ツアーは終了となりました。

参加した団員の皆さん、今回のツアーを通じて姉妹都市相馬市との交流が深まること、相馬市や福島県の歴史文化に触ることができたこと、豊頃町とは異なる景色や文化を見聞できたことなど、学びの多い有意義なツアーであったとの意見が聞かれました。